



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月9日

上場会社名 川西倉庫株式会社

上場取引所 東

コード番号 9322 URL <https://www.kawanishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若松 康裕

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 米井 雄一

TEL 078-671-7931

四半期報告書提出予定日 2020年11月10日

配当支払開始予定日

2020年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	11,308	5.7	201	44.4	255	30.9	398	69.4
2020年3月期第2四半期	11,998	3.8	362	15.2	369	10.1	235	60.7

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 174百万円 (0.7%) 2020年3月期第2四半期 173百万円 ( % )

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	52.34	
2020年3月期第2四半期	30.95	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	33,979	19,215	49.9
2020年3月期	32,323	17,639	51.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 16,941百万円 2020年3月期 16,701百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		6.00		6.00	12.00
2021年3月期		9.00			
2021年3月期(予想)				6.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当金の内訳 特別配当 3円00銭

2020年9月30日を基準日とする剰余金の配当については、本日(2020年11月9日)公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	3.9	500	7.8	580	5.6	570	133.4	74.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(2020年11月9日)公表いたしました「2021年3月期第2四半期業績予想値と実績値との差異及び2021年3月期通期業績予想値の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	8,258,322 株	2020年3月期	8,258,322 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	629,147 株	2020年3月期	648,105 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	7,621,299 株	2020年3月期2Q	7,609,231 株

(注)自己株式数については、「株式給付信託(BBT)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式を含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.02「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が経済活動・社会活動に大きな打撃を与えており、景気が急激に悪化するなど、極めて厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社グループは新型コロナウイルス感染防止のため、集合形式の会議、研修、出張及び懇親会等の開催の原則禁止、在宅勤務及び時差出勤等を推進し、感染リスクの低減を図りながら営業活動を維持してまいりました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による当社グループの業績への影響は避けられないものの、現在進行中の中期経営計画『Vision2021・新たな発展を目指して』で掲げる、北関東地区の新倉庫や海外倉庫の安定稼働、集荷強化等による既存事業の拡大・強化、新倉庫建設やASEAN地区への投資等の成長に向けた戦略的投資については、進捗の遅れはあるものの、当初の予定どおり取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の財政状態及び経営成績は以下のとおりとなりました。

当第2四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり貨物の荷動きが低迷しました。保管残高は高水準で推移したものの、入出庫高が大きく減少したため、運送業務等が減少し、神戸港での港湾運送取扱業務も低調に推移したことにより、営業収益は前年同期を下回る結果となりました。営業利益についても、貨物の取扱高の減少が大きく影響し前年同期を下回り、経常利益についても同様に前年同期を下回る結果となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については特別利益に受取補償金を計上したこと等により前年同期を上回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は前年同期比5.7%減少の11,308百万円、営業利益は前年同期比44.4%減少の201百万円、経常利益は前年同期比30.9%減少の255百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比69.4%増加の398百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## ①国内物流事業

国内物流事業においては、貨物取扱高の減少により、倉庫業務、運送業務が減少し、神戸港での港湾運送取扱業務も低調に推移するなど、営業収益は前年同期を下回りました。セグメント利益についても、貨物の取扱高の減少により前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は前年同期比5.8%減少の9,784百万円、セグメント利益は前年同期比22.2%減少の561百万円となりました。

## ②国際物流事業

国際物流事業においては、輸出入貨物の取扱いが減少したことにより、営業収益は前年同期を下回りました。セグメント損失（当第2四半期連結累計期間、前年同期とも損失）についても貨物量の減少の影響により損失が拡大しました。

その結果、営業収益は前年同期比5.2%減少の1,316百万円、セグメント損失は9百万円（前年同期はセグメント損失2百万円）となりました。

なお、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業並びに太陽光発電の売電事業等のその他事業は、営業収益は前年同期比8.7%増加の251百万円、セグメント利益は前年同期比11.1%増加の133百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、在外子会社の増資等により現金及び預金が増加したこと、新規投資により有形固定資産が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,655百万円増加し33,979百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、新規借入れにより長期借入金が増加したこと、固定負債その他に計上されていた移転補償金を特別利益に振り替えたことによる減少等により前連結会計年度末に比べ78百万円増加の14,763百万円となり、また、当第2四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金の増加、子会社の増資により非支配株主持分が増加したこと等により前連結会計年度末に比べ1,576百万円増加の19,215百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日（2020年11月9日）公表いたしました「2021年3月期第2四半期業績予想値と実績値との差異及び2021年3月期通期業績予想値の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	5,356,201	5,863,580
受取手形及び営業未収入金	3,418,328	3,051,469
その他	551,418	652,274
貸倒引当金	△99	△254
流動資産合計	9,325,849	9,567,070
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	9,383,066	9,330,108
機械装置及び運搬具(純額)	1,339,313	1,266,793
工具、器具及び備品(純額)	146,124	142,600
土地	6,248,003	6,252,584
リース資産(純額)	836,991	828,936
建設仮勘定	247,500	1,759,050
有形固定資産合計	18,200,999	19,580,073
<b>無形固定資産</b>		
港湾等施設利用権	1,897,534	1,897,534
その他	556,701	567,830
無形固定資産合計	2,454,236	2,465,364
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,042,038	1,106,962
長期貸付金	3,089	2,762
繰延税金資産	61,315	70,019
退職給付に係る資産	76,627	64,766
差入保証金	759,249	706,466
その他	403,809	419,282
貸倒引当金	△3,600	△3,600
投資その他の資産合計	2,342,529	2,366,659
固定資産合計	22,997,765	24,412,097
資産合計	32,323,614	33,979,167

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,713,851	1,486,369
短期借入金	1,581,800	1,415,000
リース債務	21,830	18,394
未払法人税等	159,334	245,067
賞与引当金	267,907	281,399
役員賞与引当金	1,110	456
その他	489,144	417,474
流動負債合計	4,234,977	3,864,161
固定負債		
長期借入金	7,675,522	8,435,422
リース債務	25,031	47,550
繰延税金負債	34,676	471
役員株式給付引当金	76,124	69,654
退職給付に係る負債	1,063,740	1,050,376
その他	1,574,425	1,295,635
固定負債合計	10,449,520	10,899,108
負債合計	14,684,498	14,763,269
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,108,000	2,108,000
資本剰余金	1,898,242	1,898,242
利益剰余金	12,999,770	13,352,155
自己株式	△586,874	△569,091
株主資本合計	16,419,139	16,789,307
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	277,022	321,091
繰延ヘッジ損益	—	△32,209
為替換算調整勘定	△15,742	△152,669
退職給付に係る調整累計額	21,360	15,668
その他の包括利益累計額合計	282,640	151,880
非支配株主持分	937,335	2,274,710
純資産合計	17,639,115	19,215,897
負債純資産合計	32,323,614	33,979,167

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業収益	11,998,133	11,308,422
営業原価	10,482,647	9,962,241
営業総利益	1,515,485	1,346,181
販売費及び一般管理費	1,153,001	1,144,486
営業利益	362,483	201,694
営業外収益		
受取利息	4,755	38,653
受取配当金	23,747	22,233
不動産賃貸料	8,284	7,366
その他	9,916	16,481
営業外収益合計	46,703	84,734
営業外費用		
支払利息	32,417	30,357
為替差損	6,844	380
営業外費用合計	39,261	30,738
経常利益	369,925	255,690
特別利益		
固定資産売却益	2,183	5,948
受取補償金	—	705,692
特別利益合計	2,183	711,641
特別損失		
固定資産除却損	1,773	62,608
投資有価証券売却損	—	134
関係会社株式売却損	—	13,178
営業所閉鎖損失	—	185,208
環境対策費	—	13,072
システム開発中止に伴う損失	—	108,859
事務所移転費用	3,434	—
その他	—	2,711
特別損失合計	5,207	385,774
税金等調整前四半期純利益	366,901	581,557
法人税、住民税及び事業税	148,193	222,414
法人税等調整額	△884	△46,863
法人税等合計	147,309	175,551
四半期純利益	219,591	406,006
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△15,879	7,125
親会社株主に帰属する四半期純利益	235,471	398,880

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	219,591	406,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,917	44,069
繰延ヘッジ損益	—	△32,209
為替換算調整勘定	△53,203	△237,576
退職給付に係る調整額	△3,952	△5,692
その他の包括利益合計	△46,237	△231,410
四半期包括利益	173,354	174,596
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	209,895	268,120
非支配株主に係る四半期包括利益	△36,540	△93,524

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	366,901	581,557
減価償却費	471,321	489,289
のれん償却額	5,866	5,866
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△94	155
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,760	13,491
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△690	△653
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15,757	2,796
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	8,061	△6,470
受取利息及び受取配当金	△28,502	△60,886
支払利息	32,417	30,357
有形固定資産除却損	1,773	62,608
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,183	△5,948
投資有価証券売却損益(△は益)	—	134
関係会社株式売却損益(△は益)	—	13,178
受取補償金	—	△705,692
売上債権の増減額(△は増加)	243,094	314,242
仕入債務の増減額(△は減少)	△177,755	△221,103
その他	111,301	90,708
小計	1,054,027	603,632
利息及び配当金の受取額	28,700	35,587
補償金の受取額	—	340,000
利息の支払額	△30,312	△30,765
災害損失の支払額	△50,133	—
法人税等の支払額	△54,270	△138,938
法人税等の還付額	35,356	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	983,368	809,516
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	△40,570	△1,565,980
有形固定資産の取得による支出	△290,533	△2,169,937
無形固定資産の取得による支出	—	△33,761
有形固定資産の売却による収入	4,987	14,993
投資有価証券の取得による支出	△3,044	△1,964
投資有価証券の売却による収入	—	67
子会社株式の売却による収入	—	56,664
長期貸付金の回収による収入	436	327
差入保証金の差入による支出	△13,800	△13,230
差入保証金の回収による収入	1,263	35,284
長期前払費用の取得による支出	—	△66,512
その他	930	△3,130
投資活動によるキャッシュ・フロー	△340,330	△3,747,178
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	799,283	△200,000
長期借入れによる収入	500,000	1,184,000
長期借入金の返済による支出	△365,936	△390,900
非支配株主からの払込みによる収入	—	1,430,898
リース債務の返済による支出	—	△11,082
自己株式の取得による支出	—	△42
配当金の支払額	△46,228	△46,495
財務活動によるキャッシュ・フロー	887,118	1,966,376
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18,449	△74,001
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,511,707	△1,045,286
現金及び現金同等物の期首残高	3,925,948	5,015,707
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,437,655	3,970,420

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	10,392,707	1,387,882	11,780,590	217,543	11,998,133	—	11,998,133
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	13,578	13,578	△13,578	—
計	10,392,707	1,387,882	11,780,590	231,121	12,011,711	△13,578	11,998,133
セグメント利益又は損失 (△)	721,556	△2,491	719,065	119,979	839,044	△476,560	362,483

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△476,560千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△471,046千円及びその他の調整額△5,514千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	9,784,750	1,316,181	11,100,931	207,490	11,308,422	—	11,308,422
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	43,698	43,698	△43,698	—
計	9,784,750	1,316,181	11,100,931	251,189	11,352,121	△43,698	11,308,422
セグメント利益又は損失 (△)	561,426	△9,914	551,512	133,255	684,768	△483,074	201,694

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△483,074千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△477,405千円及びその他の調整額△5,668千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。